

地域共生社会と福祉 のまちづくり

北海道自治体学会
政策シンポジウム2023

2023年6月3日(土) 13:30~16:15

かでる2・7 820研修室（札幌市中央区北2条西7丁目）

高齢化や人口減少が進み、さらには新型コロナの影響もあり、地域における人と人とのつながりが弱まっています。地域住民と地域の多様な主体が参画し、人と人、人と資源が世代や分野を超えてつながることで、住民一人ひとりの暮らしと生きがい、地域をともに創る「地域共生社会」の実現に向けた取組が進められています。

今回の政策シンポジウムでは、このような背景を踏まえ、自治体の福祉政策などに焦点を当て、「共感」や「寛容」をキーワードに、これからの自治を考えます。

基調講演

(一社) 北海道総合研究調査会

理事長 五十嵐 智嘉子氏



札幌市出身。北海道大学経済学研究科博士後期課程単位取得退学。
1983年、社団法人北海道開発問題研究調査会(略称、HIT)に研究員として入社。
調査部長、常務理事等を経て現職。

介護保険制度などの制度設計に関する調査研究、福祉制度を地域で動かす仕組みづくり、関係人口の創出など地方創生に関するプロジェクトなどを手掛ける。
2014年から2016年まで、内閣官房まち・ひと・しごと創生本部事務局に参事官として出向。

11:00	北海道自治体学会総会 (会員のみ)
11:30	研究会報告
12:15	昼休憩
13:00	開場・受付開始
13:30	基調講演
14:45	休憩
15:00	意見交換
16:15	閉会
17:00	参加者交流会
19:00	終了

意見交換

グループA「重層的支援体制整備(孤立対策等)」

グループB「子どもの福祉」

グループC「地域コミュニティ(町内会・自治会)」



お申込みはこちら [5/27(土) 〆切]

(事前申込制/定員72名)

お問合せ | jichi.hokkaido@gmail.com

●学会ホームページに最新情報を掲載します。

●内容の一部を変更する場合がありますのでご了承ください。

●交流会申込後にキャンセルする場合は、5月31日(水)までにjichi.hokkaido@gmail.comまでご連絡ください。それ以降はキャンセル料がかかります。

